

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【406】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目01 私立保育園運営費補助事業				
予算区分	款	03	民生費	所属	子ども家庭課
	項	02	児童福祉費		
	目	01	児童福祉総務費	連絡先	0594-24-1284
	細目	005	私立保育園運営費補助金		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
市内民間保育園およびその職員	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ● ある ○ ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
○桑名市保健福祉関係事業補助金 ・17私立保育園に対して、保育児童委託協力費、乳児保育委託協力費、民間保育所健康診断補助金、週休代替職員雇用賃金補助金、障害児保育加配職員雇用賃金補助金 ・特別保育実施保育園に対して、一時保育事業補助金・延長保育推進事業補助金・低年齢児保育推進補助金	需要が高まっている低年齢児保育、障害時保育の受け入れの幅が広がる。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
民間保育園において十分な保育サービスを提供する。職員の処遇が改善することで、必要な職員数が確保され、運営が安定する。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	民間保育園数	園	17	17	17	17	
	民間保育園保育士	人	313	330	297	297	
活動指標	平成27年度補助金額内訳 桑名地区 13園 多度地区 2園 長島地区 2園	千円	95,939	96,039	78,493	87,375	
成果指標	保育サービスを受けることができる児童数	人	目標値 2,062 実績値 2,050	2,100 2,088	2,200 2,025	2,025	
	運営に必要な職員数が確保されている保育園の割合	%	目標値 100 実績値 100	100 100	100 100	100	
投入コスト	事業費計			96,674	96,775	84,588	87,375
	財源内訳	国支出金	千円		982	4,647	3,442
		県支出金		17,148	22,177	5,597	5,818
		地方債					0
		その他					0
		一般財源		79,526	73,616	74,344	78,115
	所要人員 (正職員)	人工	0.50	0.50	0.50		
所要人員 (嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00			
人件費合計	千円	3,487	3,540	3,419			

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

市は、保護者から申込みがあった時は、児童を保育所(園)において保育をしなければならないため、私立保育園を含めて必要な措置を行う必要がある。

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【1013】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目06 幼稚園障害児介助事業				
予算区分	款	10	教育費	所属	教育総務課
	項	04	幼稚園費		
	目	01	幼稚園費	連絡先	0594-24-1236
	細目	003	園管理運営費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
桑名市立幼稚園障害児保育対象園児 (視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由・身体虚弱・学習障害・注意欠陥多動性障害・高機能自閉症)	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。 ○ ある ● ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
幼稚園における障害児保育の充実を図るため、保育支援員を雇用して対応する。 保育支援員は、保育支援員講習会受講修了者から採用する。	-
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
保育支援対象園児が適切な指導及び支援を受けるとともに安全に幼稚園生活が送れるようになる。	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初
対象指標	市立幼稚園障害児保育対象園児数	人	65	59	58	57
活動指標	保育支援員配置園数	園	17	14	13	9
	保育支援員配置数	人	30	28	24	23
成果指標	保育支援員1人あたりの障害園児数	目標値	2.2	2.1	2.4	2.5
		実績値	2.2	2.1	2.4	
投入コスト	事業費計		30,468	29,293	25,096	26,398
	財源内訳	国支出金				0
		県支出金				0
		地方債				0
		その他				22,979
	一般財源		30,468	29,293	25,096	3,419
	所要人員 (正職員)	人工	0.05	0.05	0.05	
所要人員 (嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00		
人件費合計	千円	349	354	342		

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

障害児保育を受けるために必要な支援であり、継続して行う。